

第1日 平成20年3月22日(土)
【1回戦】 対駒大岩見沢高校(北海道)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
成章	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
駒大岩見沢	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2

第6日 平成20年3月27日(木)
【2回戦】 対平安高校(京都)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
平安	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
成章	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2

成章高校

甲子園初勝利

&

応援団賞最優秀賞



夏の予選に向けて気合十分!

左から、小川泰弘副主将、糟谷寛文監督、丸山亮太主将、宮下慶大副主将

創部から102年、21世紀枠での選出により、36年ぶり2回目の甲子園出場で**悲願の初勝利**をつかんだ成章高校野球部。続く第2回戦では、惜しくも敗れはしたものの、最後まで試合をあきらめない姿が、私たちの胸を強く打ちました。ここで、野球部の皆さんから届いたメッセージをご紹介します。

祈った、叫んだ、涙した。
そして、
歴史が刻まれた。

「応援ありがとうございました」
第80回記念選抜高校野球大会

糟谷寛文監督 「初戦のベンチでスタンドに広がる一面の菜の花色を目にしたときの感動は忘れられません。市民の皆さんの総力あげての応援に、心から感謝申し上げます。この1勝は、少年野球から一貫した地域の支えがあつてのもの。地域全体の勝利だと思えます。」

丸山亮太主将 「今回の出場は、応援していただいた皆さんのおかげです。感謝の気持ちを精一杯のプレーで表しました。また、夏に向かってチーム一丸となりがんばります。」

菜の花色に染まったアルプススタンドと、生徒や地域住民が一体となった成章高校の応援は、全国に大きなインパクトを与え、見事今大会の**応援団賞最優秀賞**に輝きました。初勝利と合わせ、私たちに忘れてられない春になりましたね。

